



甲南大学 リカレント教育センターでは地域の皆様に「甲南大学の多種多様な研究」の一端に触れていただけるような公開講座を開講しています。皆様のご参加お待ちしております。

※講座の概要は、次頁をご覧ください。

日時	講座名・講師	申込期間	受講料 (消費税込)
11月29日(土) 10:00～11:30	「日本植民地」リテラシーを磨く 講師：経済学部 教授 平井 健介	10月27日(月) 午前10:00 ～ 11月16日(日)	500円
12月20日(土) 9:30～12:50	高齢者の生活保障に関する検証： 生涯教育・資産管理・暮らしの観点から 1限目：生涯教育の意義と活かし方 講師：全学共通教育センター 准教授 小西 幸男 2限目：高齢期の財産とその守り方 講師：中央大学 法学部 教授 冷水 登紀代 氏 3限目：高齢者の暮らしと備え方 講師：経済学部 教授 足立 泰美	11月17日(月) 午前10:00 ～ 12月7日(日)	1,500円
2026年 1月10日(土) 10:00～11:30	「人を責めないコミュニケーション」で 組織を強くする ー解決志向の可能性を探るー 講師：経営学部 教授 北居 明	11月25日(火) 午前 10:00 ～ 12月14日(日)	500円

会場：甲南大学 岡本キャンパス 定員：各講座50名（先着順） 対象者：一般・社会人・学生・高校生

申込方法

ホームページよりお申し込みください。※申込はWEBのみ

申込受付後、受講に関するご案内をメールにてお送りいたします。受講料は、案内に記載の指定日までに指定口座に納入ください。

● ホームページ（午前10：00受付開始）

リカレント教育センターホームページ「各種講座」内、「公開講座」講座詳細にある申込フォームよりお申し込みください。

<https://www.konan-u.ac.jp/education/recurrent/lecture/>

WEBで検索

甲南リカレント



公開講座の詳細・
申込はコチラ





「日本植民地」リテラシーを磨く

講師：経済学部 教授 平井 健介

日本が1895~1945年にアジア・太平洋地域に有していた「植民地」は、現在でも様々なメディアで取り上げられる関心の高いテーマです。しかし、そこには史実や解釈において学術的に正しくない情報が多く含まれています。本講座では、いくつかの事例を取り上げて、そこにどのような問題点があるのかを発見するワークをしたり、学術研究の成果を紹介したりしながら、日本植民地に関する玉石混交の情報を批判的に読む能力を養います。

高齢者の生活保障に関する検証：生涯教育・資産管理・暮らしの観点から

講師：全学共通教育センター 准教授 小西 幸男
中央大学 法学部 教授 冷水 登紀代 氏
経済学部 教授 足立 泰美

本講義は高齢者を取り巻く環境と実態の共同研究をすすめている3名からそれぞれの研究の成果をわかりやすく地域の方々にお伝えします。高齢者に必要な教育とはどのようなものか、高齢者の財産管理の必要性、そして高齢者の住まいの実態と利用について楽しく学ぶ機会を提供します。

「人を責めないコミュニケーション」で組織を強くする ー解決志向の可能性を探るー

講師：経営学部 教授 北居 明

解決志向は、元々セラピーの世界で生まれた、問題の原因ではなく解決された状態について話し、解決に向かうためにできることを探求するコミュニケーションに関する考え方です。本講義では、解決志向がもたらす効果について、特に組織のような共同場面における最新の研究について紹介します。さらに、日常生活において解決志向を利用する方法についても、ワークなどを通じてお伝えしたいと思います。